

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース



2015年6月21日 第177号
—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎ & FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

第6期計画期間における各都道府県平均保険料基準額

| | 第5期保険料基準額(月額) (前公表数値) | 第6期保険料基準額(月額) | 保険料基準額の伸び率 |
|------------|--------------------------|---------------|------------|
| | (円) | (円) | (%) |
| 全国1,579保険者 | 4,972 | 5,514 | 10.9% |
| 北海道 | 4,631 | 5,134 | 10.9% |
| 青森県 | 5,491 | 6,175 | 12.5% |
| 岩手県 | 4,851 | 5,574 | 14.9% |
| 宮城県 | 4,846 | 5,451 | 12.5% |
| 秋田県 | 5,338 | 6,078 | 13.9% |
| 山形県 | 4,784 | 5,644 | 18.0% |
| 福島県 | 4,748 | 5,592 | 17.8% |
| 茨城県 | 4,528 | 5,204 | 14.9% |
| 栃木県 | 4,409 | 4,988 | 13.1% |
| 群馬県 | 4,893 | 5,749 | 17.5% |
| 埼玉県 | 4,506 | 4,835 | 7.3% |
| 千葉県 | 4,423 | 4,958 | 12.1% |
| 東京都 | 4,992 | 5,538 | 10.9% |
| 神奈川県 | 4,787 | 5,465 | 14.2% |
| 新潟県 | 5,634 | 5,956 | 5.7% |
| 富山県 | 5,513 | 5,975 | 8.4% |
| 石川県 | 5,546 | 6,063 | 9.3% |
| 福井県 | 5,266 | 5,903 | 12.1% |
| 山梨県 | 4,910 | 5,371 | 9.4% |
| 長野県 | 4,920 | 5,399 | 9.7% |
| 岐阜県 | 4,749 | 5,406 | 13.8% |
| 静岡県 | 4,714 | 5,124 | 8.7% |
| 愛知県 | 4,768 | 5,191 | 8.9% |
| 三重県 | 5,314 | 5,808 | 9.3% |
| 滋賀県 | 4,796 | 5,563 | 16.0% |
| 京都府 | 5,280 | 5,812 | 10.1% |
| 大阪府 | 5,303 | 6,025 | 13.6% |
| 兵庫県 | 4,982 | 5,440 | 9.2% |
| 奈良県 | 4,592 | 5,231 | 13.9% |
| 和歌山県 | 5,501 | 6,243 | 13.5% |
| 鳥取県 | 5,420 | 6,144 | 13.4% |
| 島根県 | 5,343 | 5,912 | 10.6% |
| 岡山県 | 5,224 | 5,914 | 13.2% |
| 広島県 | 5,411 | 5,796 | 7.1% |
| 山口県 | 4,978 | 5,331 | 7.1% |
| 徳島県 | 5,282 | 5,681 | 7.6% |
| 香川県 | 5,195 | 5,636 | 8.5% |
| 愛媛県 | 5,379 | 5,999 | 11.5% |
| 高知県 | 5,021 | 5,406 | 7.7% |
| 福岡県 | 5,165 | 5,632 | 9.0% |
| 佐賀県 | 5,129 | 5,570 | 8.6% |
| 長崎県 | 5,421 | 5,770 | 6.4% |
| 熊本県 | 5,138 | 5,684 | 10.6% |
| 大分県 | 5,351 | 5,599 | 4.6% |
| 宮崎県 | 5,142 | 5,481 | 6.6% |
| 鹿児島県 | 4,946 | 5,719 | 15.6% |
| 沖縄県 | 5,880 | 6,267 | 6.6% |

※ 5期の宮城県・福島県については、前公表(平成24年3月)後に設定した被災保険者の保険料で再計算をしているため、前公表額と一致しない。
※ 端数処理等の関係で、各自治体の公表している額と一致しない場合がある。

戦没兵士の半分以上が餓死だった太平洋戦争

日本共産党元議長・不破哲三さんの著書「科学の目」で日本の戦争を考えた。読みました。「満州事変」日中戦争、太平洋戦争の資料を駆使し科学的な分析に感無量です。首相も政府も発言権なく真珠湾攻撃は天皇と軍部で決め、戦争指導部である「大本営」は世界で例のない不統一、無能力ぶりで太平洋戦争開始半年後のミッドウエー海戦は大敗戦で太平洋の制空権を失い、以後「日本軍は戦争らしい戦争は一度もできないまま敗戦への道をたどり」ます。日本軍戦没者は二三〇万といわれ、その半分以上は餓死者でした。部隊を派遣しても弾薬、軍需品などろくに補給せず食料は一、二週間分持参しあとは「現地補給」。ガダルカナル戦では戦没者は約2万人で戦死は5千人、1万5千人は餓死、生還した約1万人は「飢え死」寸前。戦争ではなく「飢餓」に負けたのです。本書ではニューギニアの飢餓戦争、インパール作戦の詳細も紹介し、戦闘で華々しい名譽の死ではなく野垂れ死にと指摘。大量餓死のもう一つの原因として天皇への忠義を誓う「軍人勅諭」と、「生きて虜囚の辱めを受けるな」の「戦陣訓」も影響しています。

こんな戦争を美化・礼賛する政治家がいま政権を握り、再び戦争めざすとはまさに亡国の政治です。(編集室)

のり子の週刊口誌(主なもの)

- 6月19日 県議会本会議「一般質問」
- 20日 医師協総代会
- 21日 会議
- 22日 県議会本会議「一般質問」
- 23日 総務委員会、沖縄連帯集会
- 24日 常任委員会予備口、環境を考える会
- 25日 無料生活相談、会議

一般質問は
介護保険料
改悪問題です

現在開かれている6月県議会の一般質問では、介護保険制度の改悪問題を取りあげました。8月から介護保険の利用料に2割負担が導入される問題では、高所得といえない人まで負担増となり必要なサービスの抑制が起りかねない。また、和歌山県の平均介護保険料額は6243円で、全国で2番目に高くなっています。年金削減、消費税・電気代上昇などでくらしが厳しくなるなか、重い介護保険料は生活そのものを破壊します。国に実効性のある保険料の減免制度を求めるとともに、県と市町村で保険料低減に取り組むべきと訴えました。(奥村のり子)

関心の高まり実感

6月14日(日)楠見後援会で夕方5時から「戦争立法」反対の宣伝行動に取り組み4か所でスポット宣伝、歩きながらの流し宣伝も行いました。戦争立法反対のパンフレット、のぼり、プラスター、横断幕を持ちながら町内を歩くハンドマイク宣伝です。

まずは生活相談所近くの西脇山口線沿いで、楠見後援会会長の小野原聡弁護士が「今国会で審議されている戦争法案は日本がアメリカと一緒に海外で戦争する国に反するものです。国会に招致された憲法学者3人全員が違憲と明言

楠見後援会が戦争法案反対の宣伝行動

されまし
た。」と
訴えられ、
私も「安
倍首相は
『平和安
全法制』
という名
前をつけ
ています
がその正
体は国民
の命を守
る事とは全く関係がありません。
署名などにご協力を！」と訴える
と何台もの信号待ちの車中の方が
注目してくれました。
横断幕を持つての小野原典子さ
んの流し宣伝には小・中学生の子
供たちも「あつ、戦争反対や」と
関心を寄せてくれます。「頑張つ
て！」と声をかけてくれる支持者
や楠見団地のベランダからや玄関
に出て聞いて下さる方がいまし
た。関心の広がりを実感し、更に
取組を強めたいと思いました。



党市議会議員
南畑さち代



Relay talk リレートーク Relay talk